

医薬品である静脈・経腸栄養剤の適正使用における

NST 薬剤師の業務実態調査 (平成26年度)

日本病院薬剤師会 学術第5小委員会

Q1 施設の概要・機能にお答えください

県名 []

病床数 () 床

病床数内訳 と NST の係わり (NST 加算算定条件に関する質問です)

- ① 診断群分類包括評価 (DPC) () 床
(NST 介入あり・ NST 介入なし)
- ② 一般 () 床
(NST 介入あり・ NST 介入なし)
- ③ 回復期リハ病床 () 床
(NST 介入あり・ NST 介入なし)
- ④ 障害者施設 () 床
(NST 介入あり・ NST 介入なし)
- ⑤ 療養病床 (医療) () 床
(NST 介入あり・ NST 介入なし)
- ⑥ 療養病床 (介護) () 床
(NST 介入あり・ NST 介入なし)
- ⑦ 地域包括ケア病棟 () 床
(NST 介入あり・ NST 介入なし)

Q2 点滴用脂肪乳剤に関する設問にお答えください

() 内は数字、[] 内は文言を記載、 はチェックを記入してください

平成26年6月の結果を参考にしてお答えください

Q2-1 輸液施行時の点滴用脂肪乳剤の併用症例数は何例ありますか？

中心静脈栄養 () 例中 () 例

末梢静脈栄養 () 例中 () 例

Q2-2 点滴用脂肪乳剤の投与間隔について症例数をお答えください

毎日 () 例 隔日 () 例 週2回 () 例

週1回以下 () 例

Q2-3 高カロリー輸液施行時の点滴用脂肪乳剤の投与ルートはどこに接続していますか？

中心静脈ルートの側管 () 例 末梢ルート () 例

わからない () 例

Q2-4 点滴用脂肪乳剤の投与時間はどれくらいですか？

(採用している規格ごとにお答えください)

Q2-4-1 採用規格：(20%100mL) の投与症例

30分未満 () 例

30分以上1時間未満 () 例

1時間以上2時間未満 () 例

2時間以上3時間未満 () 例

3時間以上 () 例

わからない () 例

Q2-4-2 採用規格：(20%250mL) の投与症例

30分未満 () 例

30分以上1時間未満 () 例

1時間以上2時間未満 () 例

2時間以上3時間未満 () 例

3時間以上 () 例

わからない () 例

Q2-4-3 採用規格：(20%50mL) の投与症例

30分未満 () 例

30分以上1時間未満 () 例

1時間以上2時間未満 () 例

2時間以上3時間未満 () 例

3時間以上 () 例

わからない () 例

Q2-4-4 採用規格：(10%250mL) の投与症例

30分未満 () 例

30分以上1時間未満 () 例

1時間以上2時間未満 () 例

2時間以上3時間未満 () 例

3時間以上 () 例

わからない () 例

Q3-2-1 「知っている」とお答えの施設では、「Beers criteria 日本版（2008）」を
処方構築に活用していますか？

活用している 活用していない

Q3-3 「高齢者の安全な薬物療法ガイドライン」日本老年医学会をご存知ですか？

知っている 知らない

Q3-3-1 「知っている」とお答えの施設では、
「高齢者の安全な薬物療法ガイドライン」を処方構築に活用していますか？

活用している 活用していない

Q3-4 「STOPP/START2008」をご存知ですか？

知っている 知らない

Q3-4-1 「知っている」とお答えの施設では、「STOPP/START2008」を
処方構築に活用していますか？

活用している 活用していない

Q3-5 「Beers criteria2012」をご存知ですか？

知っている 知らない

Q3-5-1 「知っている」とお答えの施設では、「Beers criteria2012」を
処方構築に活用していますか？

活用している 活用していない

2014年6月の実績を参考にしてお答えください

Q3-6 NST 介入症例における入院時の持参薬鑑別で、最も多くの種類を服用している方は
何種類の薬剤を服用していますか？（その方の年齢、性別もお答えください）

（ 種類）小数点第1位まで 年齢 性別 男性 女性

Q3-7 NST 介入症例における入院時の持参薬鑑別で、服用薬剤の種類の平均数はいくらで
すか？

（ 種類）小数点第1位まで

Q3-8 NST 介入症例におけるポリファーマシーによる食欲不振、味覚異常、ADL 低下を経
験したことがありますか？

食欲不振 ある （ 例） ない

味覚異常 ある （ 例） ない

ADL 低下 ある （ 例） ない

（複数回答可）

そのうち

- Q3-8-1 食欲不振と味覚異常の両方 ある ()例)
- Q3-8-2 食欲不振と ADL 低下の両方 ある ()例)
- Q3-8-3 味覚異常と ADL 低下の両方 ある ()例)
- Q3-8-4 食欲不振と味覚異常と ADL 低下のすべて ある ()例)

Q3-9 その方は、何種類の薬剤を服用していますか？（年齢、性別もお答えください）

症例ごとにお答えください

Q3-9-1 食欲不振

- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性
- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性
- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性
- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性
- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性

Q3-9-2 味覚異常

- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性
- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性
- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性
- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性
- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性

Q3-9-3 ADL 低下

- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性
- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性
- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性
- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性
- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性

Q3-9-4 食欲不振と味覚異常の両方

- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性
- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性
- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性
- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性
- ()種類) 年齢 ()歳) 性別 男性 女性

Q3-9-5 食欲不振と ADL 低下の両方

- (種類) 年齢 (歳) 性別 男性 女性
(種類) 年齢 (歳) 性別 男性 女性
(種類) 年齢 (歳) 性別 男性 女性
(種類) 年齢 (歳) 性別 男性 女性
(種類) 年齢 (歳) 性別 男性 女性

Q3-9-6 味覚異常と ADL 低下の両方

- (種類) 年齢 (歳) 性別 男性 女性
(種類) 年齢 (歳) 性別 男性 女性
(種類) 年齢 (歳) 性別 男性 女性
(種類) 年齢 (歳) 性別 男性 女性
(種類) 年齢 (歳) 性別 男性 女性

Q3-9-7 食欲不振と味覚異常と ADL 低下のすべて

- (種類) 年齢 (歳) 性別 男性 女性
(種類) 年齢 (歳) 性別 男性 女性
(種類) 年齢 (歳) 性別 男性 女性
(種類) 年齢 (歳) 性別 男性 女性
(種類) 年齢 (歳) 性別 男性 女性

Q3-10 NST 介入症例で薬剤師が ADL 低下・食欲不振・味覚異常の原因に関して
どの薬剤をチェックしていますか？（複数回答可）

- 利尿剤 抗認知症薬 抗精神病薬 H₂ブロッカー PPI
ジギタリス製剤 睡眠薬 抗不安薬 抗血小板剤 抗うつ薬
コリンエステラーゼ阻害剤
抗パーキンソン病薬 抗てんかん薬 下剤 その他 ()

Q3-11 NST 介入症例で薬剤の多剤併用による ADL 低下・食欲不振・味覚異常に対して、
どのような介入をしましたか？

[]

Q3-12 以下の薬剤の減量・中止を主治医に提示した（複数回答可）

- 利尿剤 抗認知症薬 抗精神病薬 H₂ブロッカー PPI
ジギタリス製剤 睡眠薬 抗不安薬 抗血小板剤 抗うつ薬
コリンエステラーゼ阻害剤
抗パーキンソン病薬 抗てんかん薬 下剤
その他 ()

Q3-13 NST 介入症例で服用薬剤を最小限にするための努力をしていますか？

- かなり実施している
- 実施している
- 機会があれば実施している
- ほとんどしていない
- 全くしていない

Q4 輸液処方設計への介入をしていますか？ なお、一部とは患者限定などを指します

- ① 主に NST 薬剤師がしている（一部を含む）
- ② 担当薬剤師は決めていないがしている（一部を含む）
- ③ 主に病棟担当薬剤師、担当薬剤師は決めていないが介入している（一部を含む）
- ④ していない

Q4-1 ①②③と回答された方にお尋ねします。介入依頼はどこからですか？

（複数回答可）

- ① 主治医
- ② NST から
- ③ 病棟薬剤師
- ④ その他（ ）

Q4-2 薬剤師が処方設計に介入する際に注意している項目にチェックしてください

（複数回答可）

- | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 投与熱量 | <input type="checkbox"/> 医薬品の相互作用チェック |
| <input type="checkbox"/> 糖質の量 | <input type="checkbox"/> 糖質の投与速度 |
| <input type="checkbox"/> アミノ酸の種類 | <input type="checkbox"/> NPC/N 比 |
| <input type="checkbox"/> アミノ酸の投与速度 | <input type="checkbox"/> E/N 比 |
| <input type="checkbox"/> Fischer 比 | <input type="checkbox"/> PFC 比 |
| <input type="checkbox"/> 脂肪乳剤の量 | <input type="checkbox"/> 脂肪乳剤の投与速度 |
| <input type="checkbox"/> 水分量 | <input type="checkbox"/> 微量元素添加の有無 |
| <input type="checkbox"/> 電解質量・補正 | <input type="checkbox"/> ビタミン剤添加の有無 |
| <input type="checkbox"/> 配合変化 | <input type="checkbox"/> フィルターの有無 |
| <input type="checkbox"/> 点滴ポンプ等の有無 | |

その他（

